

# 愛環フォトコンテスト

愛環を利用しなければ撮影できない「とっておきの瞬間をとらえた1枚」を募集し、次の7点を入賞作品に決定しました。

## 最優秀賞 「娘と愛環に乗り鉄した日のスナップ」

## 井上 剛 様



撮影場所:北岡崎駅～大門駅間

親子共に鉄道ファンの我が家。  
 景観の美しさ、面白さや乗り心地の良さ、何より地元の鉄道という事で愛知環状鉄道を利用する事が大好き！  
 娘と愛環に乗り、車両は勿論、車窓の景色を楽しむ娘の姿を撮影するのを休日の楽しみにしています。  
 愛環での車窓からの景色で好きな場所は沢山ありますが、豊田方面から岡崎市内に入りほどなく見えてくる「日本エステル」様の威容は圧巻！  
 鉄道ファン+工場萌(も)えの自分には、この車窓からの圧倒的な迫力、存在感は23年前埼玉から愛知に移住し、愛環に乗って初めて観た時から今も変わりません。  
 工場萌(も)えではない娘にも、その存在感は伝わっているようで、通過時、ずっと目で追っています。  
 「そうか娘よ。この良さが分かるか。さすがは我が娘だ。」 そんな事を思いながら撮影した一枚がこの写真です。  
 ※なお、今や希少となった、緑モケットシートを装着する編成を選んで乗り鉄したのが拘(こだわ)りポイントです。

## 優秀賞(愛環愛部門) 「車窓から見える夕陽」

### 吉田 徹 様



撮影場所:中岡崎駅～六名駅間

訳あって9年前から愛知環状鉄道を使って通勤する事になりました。毎日同じ電車の同じ車両乗る人も何時も一緒、なんか家族みたいな存在、居ないとどうしたのかな？なんて気になる。でも4月になるとメンバーが少し入れ替わる！  
 ずっとその繰り返し。私も後1年この愛環にお世話になります。愛環の岡崎市は踏切が1つ。ほぼ高架を走ってる事から遅延がほとんど無い安心で優秀な鉄道会社だと思う。

## 優秀賞(岡崎愛部門) 「月のライトアップ」

### 小林 篤典 様

撮影場所:中岡崎駅



中岡崎駅でライトアップされた岡崎城を撮影しました。2番ホームの一番端に行くくと見えるのですがこの日は偶然にも満月で岡崎城と一緒に撮影できる位置に昇っていました。  
 改札への階段とは反対方向の一番端なので穴場スポットかもしれません。

駅のホームから遠めに岡崎城を眺めて気分を高めてから岡崎城に向かうのも良いかもしれません。  
 ここからは余談なのですが、中岡崎駅で写真を撮るために階段を上ったときにちょうど発車のタイミングだったのですが、車掌さんがドアを閉めずにどうぞと教えてくださいました。自分は写真を撮りにきたので大丈夫ですとお断りしたのですが、お気遣いをしてくださいまして嬉しかったです。また、ホームで長い間撮影をしていたので運転手さんに余計な気を使わせていたら申し訳ないです。  
 愛環はよく利用するのでこのフォトコンで日頃の感謝を伝えることができれば幸いです。

## 特別賞(愛環愛部門)

### 「でんしゃがきた！」

### 大森 翼 様



撮影場所:六名駅

ぼくは、きょうはじめてあいかんにのりました。お父さんにむつなえきまでおっけてもらって、お母さんとおにいちゃんといっしょにでんしゃにのりました。  
 こんどは、かぞくみんなでのりたいです。

### 「矢作川と」

### 久野 恵里 様



撮影場所:北野樹塚駅～大門駅間

ペーパードライバーなため、愛環はよく利用させていただいております。数年前に愛環で購入したミニカーを旅のおともに、矢作川を渡る時に撮影。

## 特別賞(岡崎愛部門)

### 「歴史、岡崎そして愛環がさらに好きになった1年」

### 神谷 綾人 様



撮影場所:中岡崎駅

名鉄沿線に住み電車好きなので。特に愛知環状鉄道が好きでたまりません。緑、青、そしてジブリ仕様の愛環。乗ったり、周辺からの撮影もしました。  
 さらに、歴史の本を知り合いの大学の先生から頂き、興味を持ち始めた時期にちょうど大河ドラマ「どうする家康」が始まり愛環に乗って家康ゆかりの地に行ったりしました。  
 岡崎城や大河ドラマドラマ館も何度も行きました。やはり最も感動したのは、大好きな愛環が家康仕様になって入線してきた時でした。あの感動は、今でも忘れません。

### 「岡崎城からジブリパーク」

### 中根 史生 様



撮影場所:中岡崎駅～北岡崎駅間

愛環は岡崎をはじめ、自然と歴史と産業の愛知を象徴する都市をつなっています。  
 ジブリパークはまさにその理念を表したものの、その二つを車窓で表現しました。